

作成日：2025年2月14日

当院で2022年12月から2025年4月までに白内障屈折手術を行った患者様へ

臨床研究課題名： ARGOS 専用の眼内レンズ計算式と従来の眼内レンズ計算式によるハイパワー眼内レンズ (YA60BBR) の屈折誤差の比較

① この研究を計画した背景

現在、白内障手術は屈折矯正の意味合いもあり患者様の希望にあわせた焦点距離にピントを合わせることが可能です。また、新しい光学式眼軸長測定装置の登場により、正確に眼パラメータを測定することが可能になってきました。しかしながら、眼軸が短い方や角膜屈折力が強い方などの報告は少なく、以前の報告を参考に眼内レンズを決定しています。そこで今回、YA60BBR というかなりハイパワーの眼内レンズを使用した患者様のデータをまとめ、今後の患者様の眼内レンズ計算に使用したいと考えています。

② この研究の目的

眼内レンズに YA60BBR のハイパワーレンズを使用した患者様の術後の屈折値と予測屈折値の差を調べ、屈折誤差を検討します。眼内レンズ計算式には様々な種類の計算式があるため、いくつかの計算式を使用し比較検討します。

なおこの研究は、当院では以下の研究者が対応します。

研究責任視能訓練士： 眼科 川野辺 徹

③ この研究の方法

この試験は、小沢眼科内科病院で行われる観察研究です。2022年12月から2025年4月までに当院で白内障手術を行った患者様を対象としております。過去の診療で得られたデータを用いた後ろ向き観察研究で、データはコード化を済ませた状態で解析します。研究期間は倫理委員会承認後から2026年7月31日までです。

④ 使用する診療情報

・患者背景：年齢、性別、眼軸長、角膜屈折力、前房深度、水晶体厚、角膜径、自覚的屈折値（球面度数、円柱度数）、矯正視力。

⑤ あなたの個人情報に係わる内容は保護されます。

試験を通じて得られたあなたに係わる記録が学術雑誌や学会で発表されることがあります。しかし得られた情報はコード化した番号で管理されるため、得られたデータが報告書などであなたのデータであると特定されることはありませんので、あなたの個人情報に係わる情報（住所・氏名・電話番号など）は保護されます。

⑥ 得られた医学情報の権利および利益相反について

本研究により予想される利害の衝突はないと考えています。

⑦ この研究は必要な手続きを経て実施しています。

この研究は、小沢眼科内科病院の生命倫理委員会において、倫理性や科学性が十分であるかどうかの審査を受け、理事長より実施することが承認されています。またこの委員会では、この試験が適正に実施されているか継続して審査を行います。

⑧ 本研究について詳しい情報が欲しい場合の連絡先

この臨床研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究にあなたご自身のデータを使用されることを希望されない方は、ご連絡ください。

研究に協力しないことによって不利益な取り扱いを受けることはありません。

この調査の対象となられる方で、ご自分あるいはご家族の情報を登録したくない場合は、2025年12月31日までに下記連絡先までご連絡下さい。なお、お申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

小沢眼科内科病院

〒310-0845 茨城県水戸市吉沢町2-4-6

所属・担当者名：眼科視能訓練科・川野辺 徹

代表電話：029-246-2111（月～土曜日 8時～18時）